

さきようかいぜん
JWガラスリサイクル 作業改善トレーニング

東京労働安全衛生センター/労働科学研究所

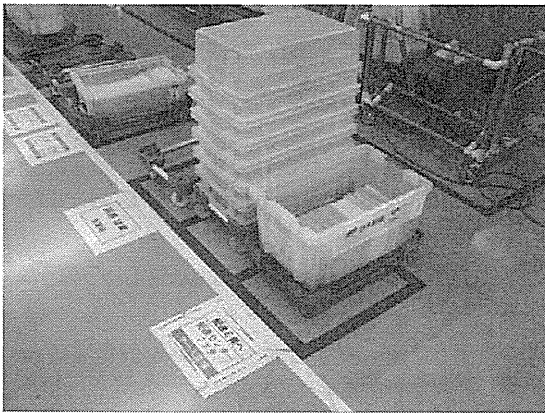
かいぜん
改善のためのポイント1

もの うんぱん ほかん
物の運搬と保管

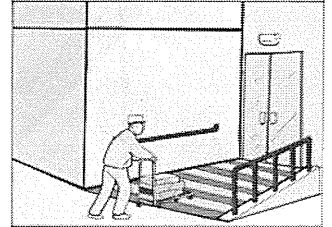
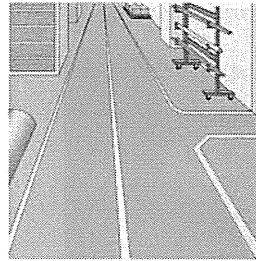
ルール1

あんぜん つうろ かくほ
安全な通路を確保します。

- 1-1 ひと(人)や だいしや(台車)が よゆう(余裕)をもって おれる(通れる) つうろ(通路)を かくほ(確保)し、はつきりした ひょうじ(表示)をつけます。
- 1-2 つうろ(通路)や しょくば(職場)の あな(穴)の あい ところ(間)は かこう(囲う)か おおい(覆い)をします。
- 1-3 すべり(滑り)やすい ところに すべりどめ(滑り止め) を つけたり みず(水)はけを よくします。



1-1 ひと(人)や だいしや(台車)が よゆう(余裕)をもって おれる(通れる) つうろ(通路)を かくほ(確保)し、はつきりした ひょうじ(表示)をつけます。

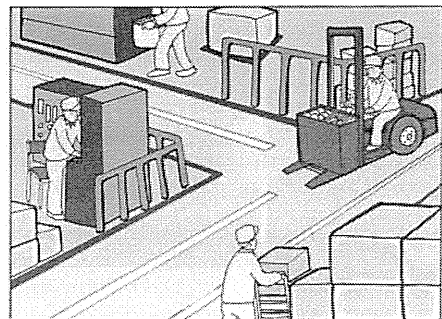


もの うんぱん ほかん

物の運搬と保管：3つのルール

1. あんぜん(安全)な つうろ(通路)を かくほ(確保)します。
2. しざい(資材)や どうぐ(道具)の おきばしよ(置き場所)、おきかた(置き方)を あんぜん(安全)で こうりつてき(効率的)にします。
3. おもい(重い)ものをはこぶ(運ぶ)のはできる(出来る)だけすくなく(少なく) こうりつてき(効率的)にします。

1-1 ひと(人)や だいしや(台車)が よゆう(余裕)をもって おれる(通れる) つうろ(通路)を かくほ(確保)し、はつきりした ひょうじ(表示)をつけます。



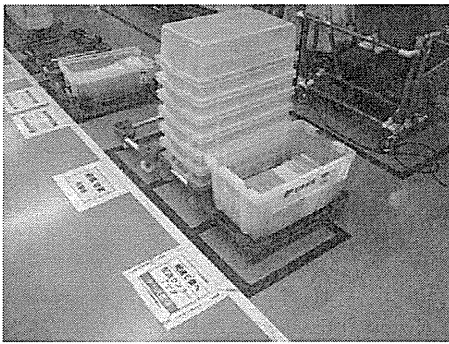
1-1 ひと(人)や だいしゃ(台車)が よゆう(余裕)をもって おれる(通れる) つうろ(通路)を かくほ(確保)し、はつきりした ひょうじ(表示)をつけます。



1-3 すべり(滑り)やすいところに すべりどめ(滑り止め)をつけたり みず(水)はけをよくします。



1-1 ひと(人)や だいしゃ(台車)が よゆう(余裕)をもって おれる(通れる) つうろ(通路)を かくほ(確保)し、はつきりした ひょうじ(表示)をつけます。

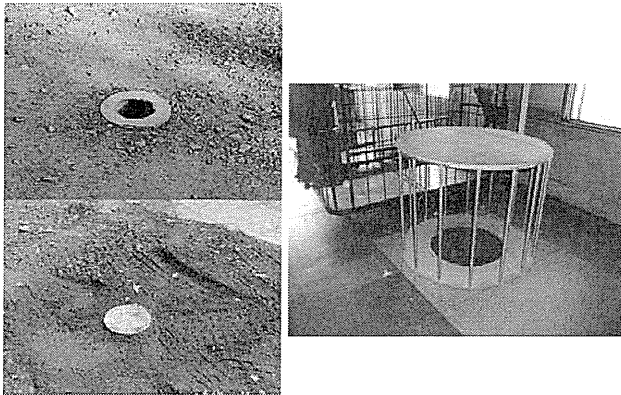


ルール2

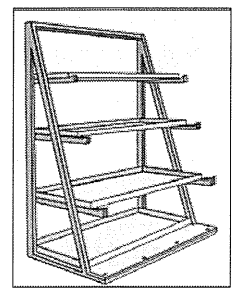
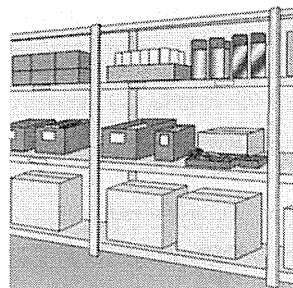
しざい(資材) どうぐ(道具) おきばしょ(置き場所) おかた(置き方)
あんぜん(安全) こうりつてき(効率的)
**資材や道具の置き場所、置き方を
安全で効率的にします。**

- 2-1 しざい(資材)や せいひん(製品)は ゆか(床)におかずしゅうのうばしょ(収納場所)をきめて(決めて)ほかん(保管)します。
- 2-2 ただんがた(多段型)の たな(棚)やしゅうのう(収納)ラックをつかい(使い)ます。
- 2-3 どうぐ(道具)には きまった(決まった)おきば(置き場)をつくり(作り)ます。

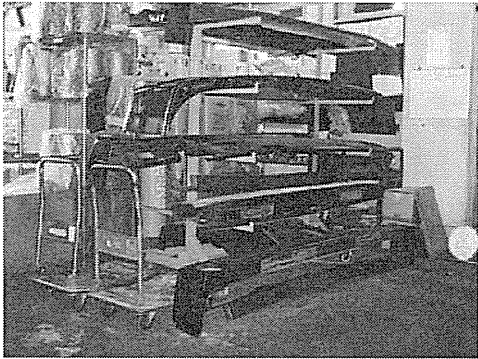
1-2 つうろ(通路)やしよくば(職場)の あな(穴)の あいたところ(あいたところ)は かこう(囲う)か おおい(覆い)をします。



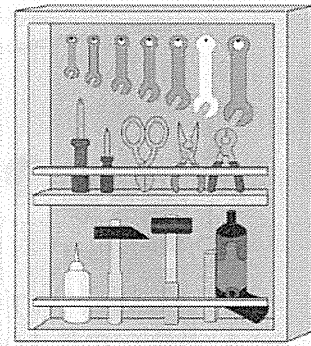
2. しざい(資材)や どうぐ(道具)の おきばしょ(置き場所)、おきかた(置き方)を あんぜん(安全)で こうりつてき(効率的)にします。



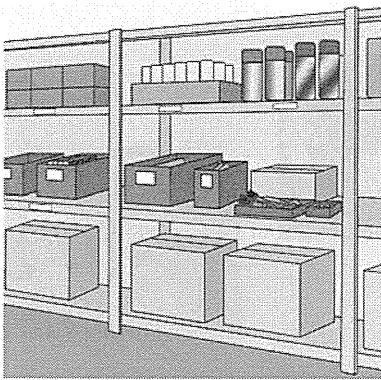
2-1 しざい(資材)やせいひん(製品)はゆか(床)におかずしゅうのうばしよ(収納場所)をきめて(決めて)ほかん(保管)します。



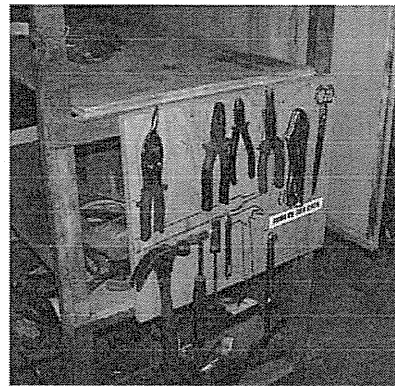
2-3 どうぐ(道具)にはきまった(決まった)おきば(置き場)をつくり(作り)ます。



2-2 ただんがた(多段型)のたな(棚)やしゅうのう(収納)ラックをつかい(使い)ます。



2-3 どうぐ(道具)にはきまった(決まった)おきば(置き場)をつくり(作り)ます。



2-2 ただんがた(多段型)のたな(棚)やしゅうのう(収納)ラックをつかい(使い)ます。

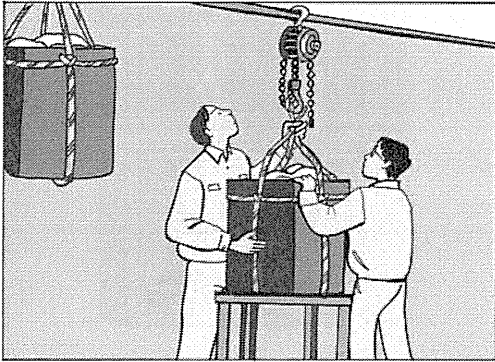


ルール3

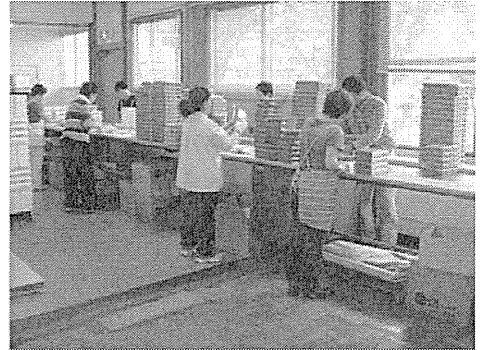
おも ^{はこ} ^{すく}
重いものを運ぶのはできるだけ少なく、
 こうりつてき
効率的にします。

- 3-1 じゅうりょうぶつ(重量物)をじょうげ(上下)にはこぶ(運ぶ)ときはリフト、エレベーターなどをつかい(使い)ます。
- 3-2 すいへいほうこう(水平方向)のいどう(移動)にフォークリフト、コンベアー、ホイストクレーンなどをつかい(使い)ます。
- 3-3 パワーリフター や パレット うんぱんだいしや(運搬台車)などをつかい(使い)ます。

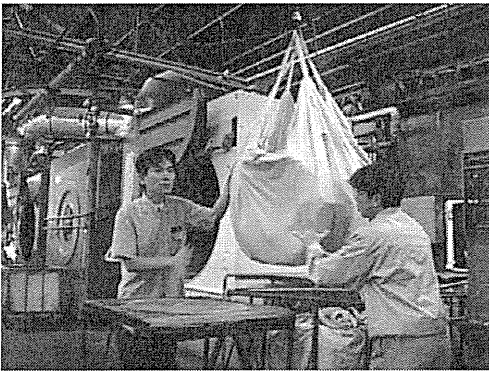
3-1 じゅうりょうぶつ(重量物)をじょうげ(上下)にはこぶ(運ぶ)ときはリフト、エレベーターなどをつかい(使)います。



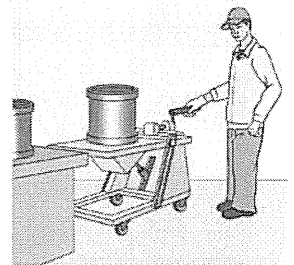
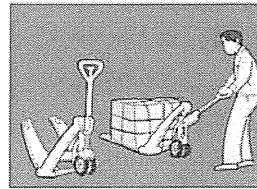
3-2 すいへいほうこう(水平方向)のいどう(移動)にフォークリフト、コンベアー、ホイストクレーンなどをつかい(使)います。



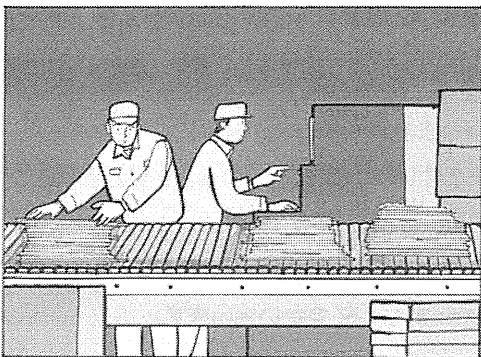
3-1 じゅうりょうぶつ(重量物)をじょうげ(上下)にはこぶ(運ぶ)ときはリフト、エレベーターなどをつかい(使)います。



3-3 パワーリフター や パレット うんぱんだいしゃ(運搬台車)などをつかい(使)います。

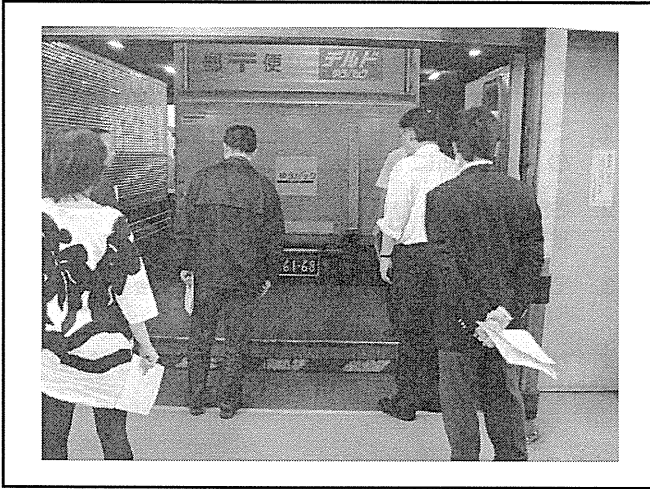


3-2 すいへいほうこう(水平方向)のいどう(移動)にフォークリフト、コンベアー、ホイストクレーンなどをつかい(使)います。



3-3 パワーリフター や パレット うんぱんだいしゃ(運搬台車)などをつかい(使)います。





もの うんぱん ほかん

物の運搬と保管：3つのルール

1. あんぜん(安全)なつうろ(通路)をかくほ(確保)します。
2. しざい(資材)や どうぐ(道具)のおきばしよ(置き場所)、おきかた(置き方)を あんぜん(安全)で こうりつてき(効率的)にします。
3. おもい(重い)ものをはこぶ(運ぶ)のはできる(出来る)だけすくなく(少なく) こうりつてき(効率的)にします。

さぎょうかいぜん
JWガラスリサイクル 作業改善トレーニング

東京労働安全衛生センター/労働科学研究所

かいぜん
改善のためのポイント 2

ワークステーションと
きかい あんぜん
機械の安全

さぎょう にんげん あ
作業を人間に合わせる

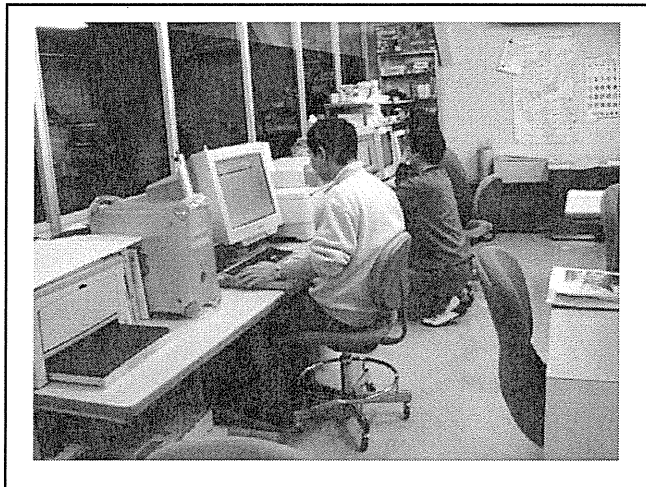
あんぜん きかいせつび
安全な機械設備

WS

1

きかい あんぜん
ワークステーションと機械の安全：4つのルール

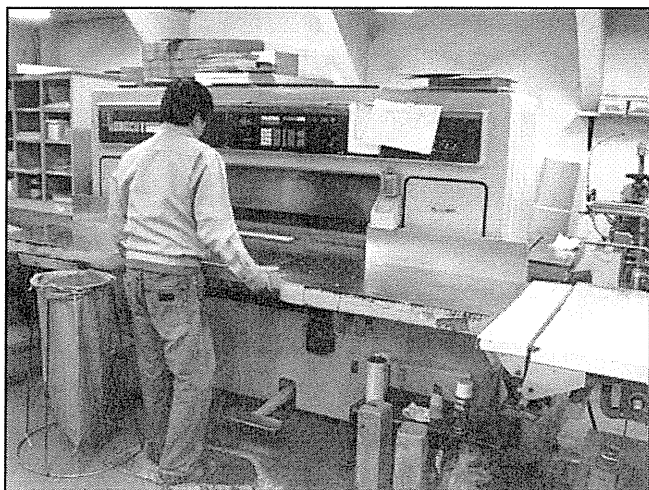
1. こうぐ(工具)やざいりょう(材料)はさぎょうしゃ(作業者)のちかく(近く)におき(置)きます。
2. さぎょう(作業)はひじのたかさ(高さ)でおこない(行)います。
3. て(手)やあし(足)がつねに(常に)あんぜん(安全)なようにまもります。
4. ひょうじ(表示)やそうさばん(操作盤)はわかり(分)かりやすくします。



ルール1

こうぐ ざいりょう さぎょうしゃ ちか お
工具や材料は作業者の近くに置きます。

- 1-1 よくつかう(使う)ざいりょう(材料)、どうぐ(道具)やそうさばん(操作盤)はて(手)のとどく(届)くはんい(範囲)におく(置)くようにします。
- 1-2 かこう(加工)するざいりょう(材料)はコンテナやケースにいれ(入)れてて(手)のとどく(届)くはんい(範囲)におく(置)くようにします。



1-1 よくつかう(使う)ざいりょう(材料)、どうぐ(道具)やそうさばん(操作盤)はて(手)のとどく(届)くはんい(範囲)におく(置)くようにします。



1-1 よくつかう(使う)ざいりよう(材料)、どうぐ(道具)や そうさばん(操作盤)はて(手)のとどく(届く)はんい(範囲)におく(置く)ようにします。



ルール2

さぎよう たか おこな ひじだか
作業はひじの高さで行います(肘高ルール)

□2-1 ひじ(肘)の たかさ(高さ)で さぎよう(作業)できるように たかさ(高さ)を ちょうせつ(調節)します。

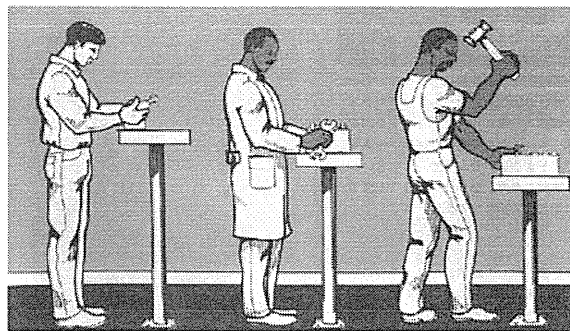
□2-2 すわって(座って)さぎよう(作業)するひと(人)には、せ(背)もたれつき(付)の たかさ(高さ)が ちょうせつ(調節)できる イスを ようい(用意)します。

□2-3 たって(立って)さぎよう(作業)するひと(人)には、すわって(座って)さぎよう(作業)できるよう ツールなどを ようい(用意)します。

1-2 かこう(加工)する ざいりよう(材料)は コンテナー や ケース に いれ(入れ)て て(手)のとどく(届く)はんい(範囲)におく(置く)ようにします。



2-1 ひじ(肘)の たかさ(高さ)で さぎよう(作業)できるように たかさ(高さ)を ちょうせつ(調節)します。



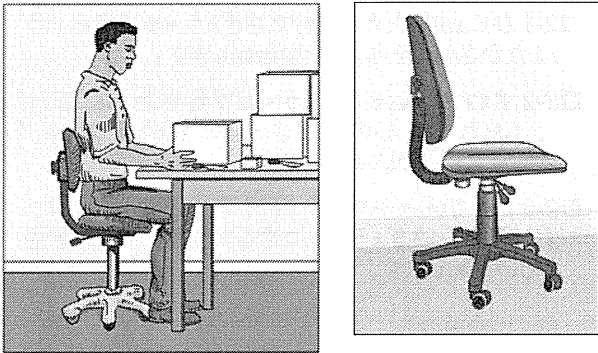
1-2 かこう(加工)する ざいりよう(材料)は コンテナー や ケース に いれ(入れ)て て(手)のとどく(届く)はんい(範囲)におく(置く)ようにします。



2-1 ひじ(肘)の たかさ(高さ)で さぎよう(作業)できるように たかさ(高さ)を ちょうせつ(調節)します。



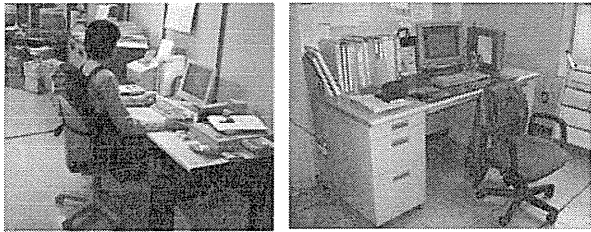
2-2 すわって(座って)さぎよう(作業)するひと(人)には、せ(背)もたれつき(付)の たかさ(高さ)が ちょうせつ(調節)できる イスを ようい(用意)します。



2-3 たって(立って)さぎよう(作業)するひと(人)には、すわって(座って)さぎよう(作業)できるよう ツールなど を ようい(用意)します。



2-2 すわって(座って)さぎよう(作業)するひと(人)には、せ(背)もたれつき(付)の たかさ(高さ)が ちょうせつ(調節)できる イスを ようい(用意)します。



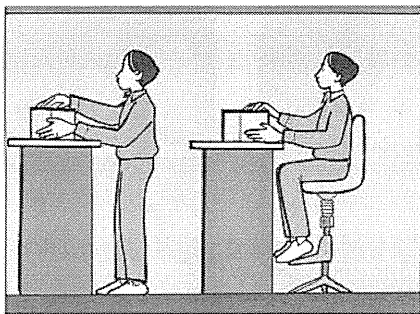
ルール3

て あし つね あんぜん

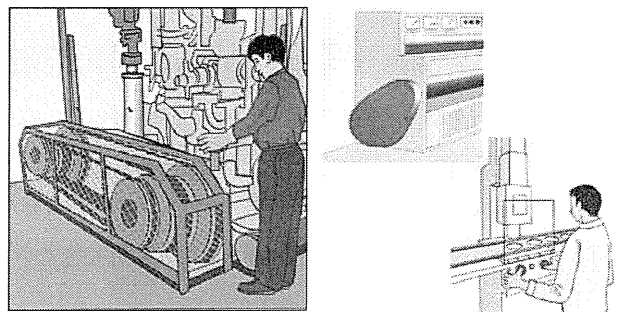
手や足が常に安全なようにまもります。

- 3-1 きかい(機械)には ガードや あんぜんそうち(安全装置)をつけ、もの の だし入れ(出し入れ)には きかい(機械)をつかい(使)います。
- 3-2 きけん(危険)な ところには、きけん(危険)な ことが みんなに わかるよう、ひょうじ(表示)を します。
- 3-3 さぎよう(作業)の しかたを きめ(決め)、せいび(整備)、てんけん(点検)、そうじ(掃除)を します。

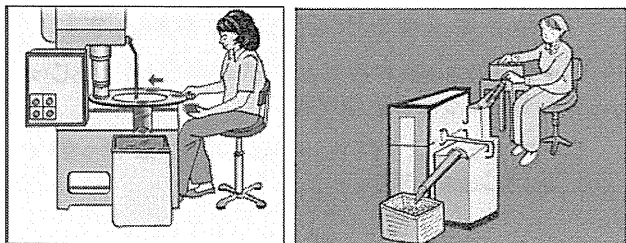
2-3 たって(立って)さぎよう(作業)するひと(人)には、すわって(座って)さぎよう(作業)できるよう ツールなど を ようい(用意)します。



3-1 きかい(機械)には ガードや あんぜんそうち(安全装置)をつけ、もの の だし入れ(出し入れ)には きかい(機械)をつかい(使)います。



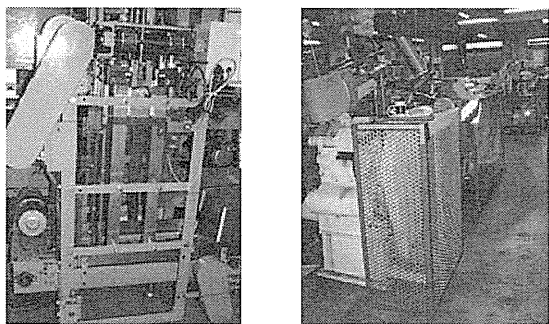
3-1 きかい(機械)には ガードや あんぜんそうち(安全装置)をつけ、ものの だしいれ(出し入れ)には きかい(機械)をつかい(使)います。



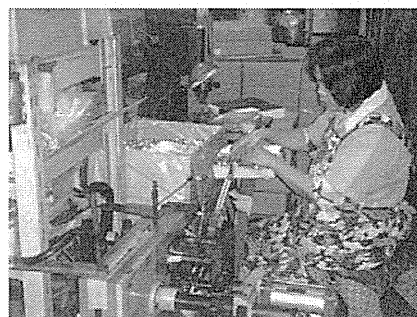
3-1 きかい(機械)には ガードや あんぜんそうち(安全装置)をつけ、ものの だしいれ(出し入れ)には きかい(機械)をつかい(使)います。



3-1 きかい(機械)には ガードや あんぜんそうち(安全装置)をつけ、ものの だしいれ(出し入れ)には きかい(機械)をつかい(使)います。



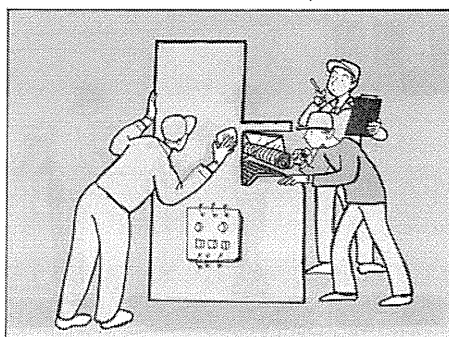
3-1 きかい(機械)には ガードや あんぜんそうち(安全装置)をつけ、ものの だしいれ(出し入れ)には きかい(機械)をつかい(使)います。



3-1 きかい(機械)には ガードや あんぜんそうち(安全装置)をつけ、ものの だしいれ(出し入れ)には きかい(機械)をつかい(使)います。



3-3 さぎょう(作業)のしかたを きめ(決め)、せいび(整備)、てんけん(点検)、そうじ(掃除)をします。



3-3 さぎょう(作業)のしかたをきめ(決め)、せいび(整備)、てんけん(点検)、そうじ(掃除)をします。

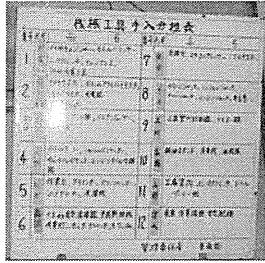


表3-1 機材工具納入控え(チェック)表

品名	数量	規格	単位	納入	検査	保管	備注
...

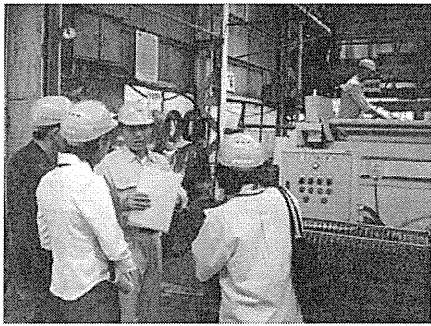
ルール4

ひょうじ そうざばん わ

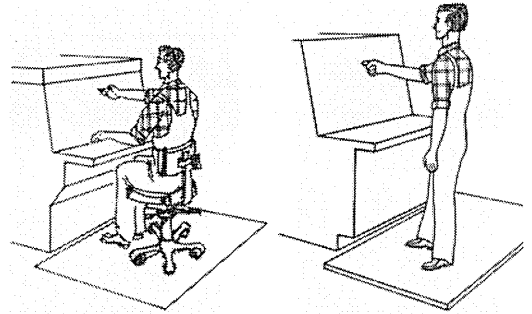
表示や操作盤は分かりやすくします

- 4-1 よくつかう(使う)ひょうじばん(表示板)やスイッチはめ(目)とて(手)のとどく(届く)ところにおき(置き)ます。
- 4-2 そうざ(操作)するひと(人)がわかるようにもじ(文字)やきごう(記号)をつけます。
- 4-3 ひじょうようていし(非常用停止)ボタンははっきりとひょうじ(表示)します。

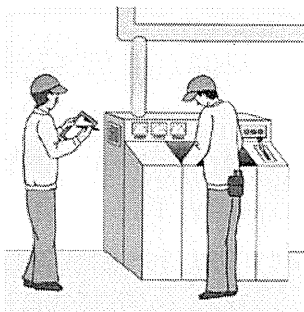
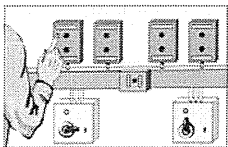
3-3 さぎょう(作業)のしかたをきめ(決め)、せいび(整備)、てんけん(点検)、そうじ(掃除)をします。



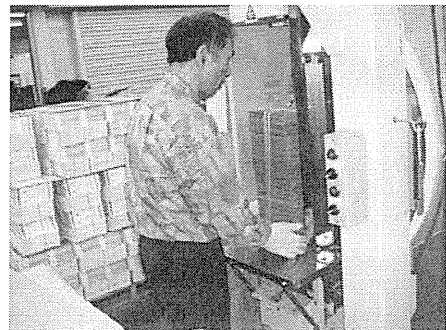
4-1 よくつかう(使う)ひょうじばん(表示板)やスイッチはめ(目)とて(手)のとどく(届く)ところにおき(置き)ます。



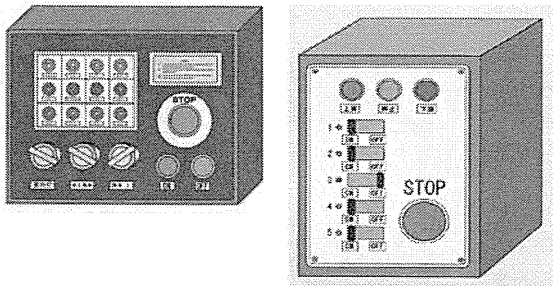
3-3 さぎょう(作業)のしかたをきめ(決め)、せいび(整備)、てんけん(点検)、そうじ(掃除)をします。



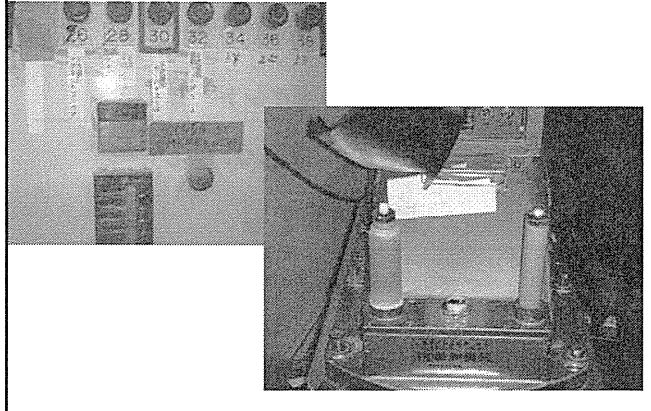
4-1 よくつかう(使う)ひょうじばん(表示板)やスイッチはめ(目)とて(手)のとどく(届く)ところにおき(置き)ます。



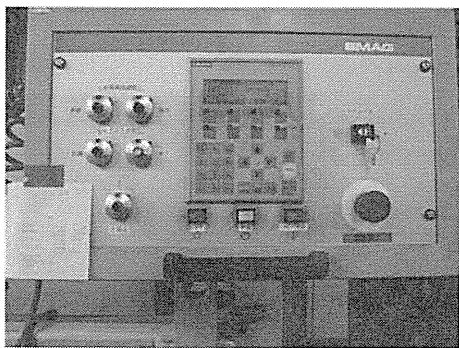
4-2 そうさ(操作)するひと(人)がわかるように もじ(文字)や きごう(記号)をつけます。



4-3 ひじょうようていし(非常用停止)ボタンは はっきりと ひょうじ(表示)します。



4-2 そうさ(操作)するひと(人)がわかるように もじ(文字)や きごう(記号)をつけます。

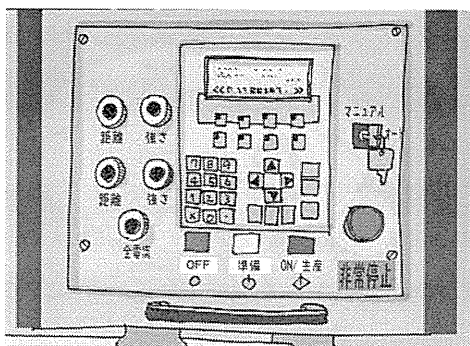


きかい あんぜん

ワークステーションと機械の安全：4つのルール

1. こうぐ(工具)や ざいりょう(材料)は さぎょうしや(作業者)のちかく(近く)におき(置)きます。
2. さぎょう(作業)は ひじの たかさ(高さ)でおこない(行)います。
3. て(手)や あし(足)が つねに(常に)あんぜん(安全)なようにまもります。
4. ひょうじ(表示)や そうさばん(操作盤)は わかり(分)かりやすくします。

4-3 ひじょうようていし(非常用停止)ボタンは はっきりと ひょうじ(表示)します。



さぎようかいぜん
JWガラスリサイクル 作業改善トレーニング

東京労働安全衛生センター/労働科学研究所

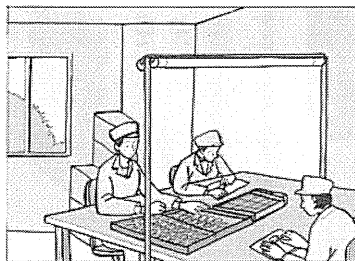
かいぜん
改善のためのポイント 3

こころ からだ せむ よ
心と体に気持ちの良い

しよくば
職場づくり

1

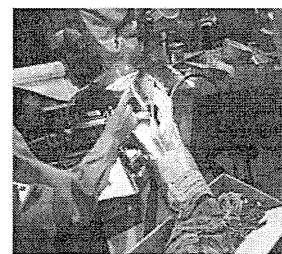
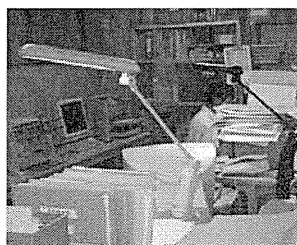
1-1 きよくしよしょうめい(局所照明)を かつよう(活用)します。



こころ からだ せむ よ しよくば
心と体に気持ちの良い職場づくり：4つのルール

1. よい(良い)しょうめい(照明)をつかい(使)います。
2. あつさ(熱さ)とさむさ(寒さ)から さぎようしゃ(作業者)をまもり(守)ります。
3. そうおん(騒音)や ふんじん(粉じん)から さぎようしゃ(作業者)をまもり(守)ります。
4. たすけあえる(助け合える)しよくば(職場)づくりをすすめ(進)めます。

1-1 きよくしよしょうめい(局所照明)を かつよう(活用)します。

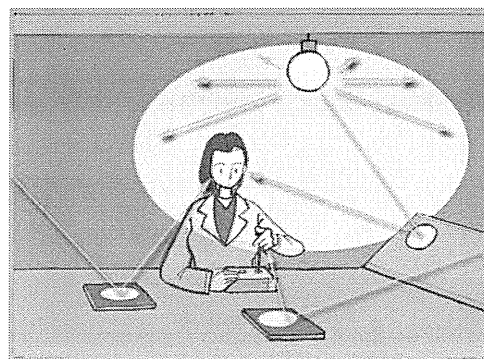


ルール1

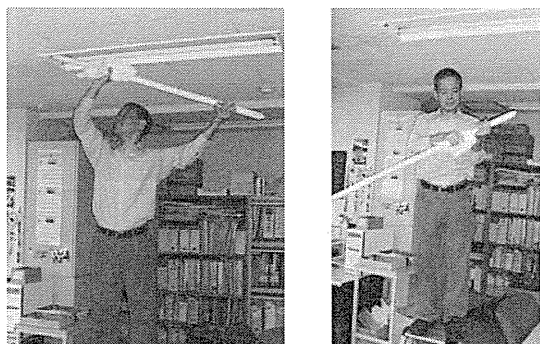
よ しょうめい つか
良い照明を使います。

- 1-1 きよくしよしょうめい(局所照明)を かつよう(活用)します。
- 1-2 こうげん(光源)や さぎよういち(作業位置)をかえ(変)えたり、シールドをつかって(使)って、まぶしさをふせぎ(防)ぎます。
- 1-3 しょうめいきぐ(照明器具)と あかりとり(明り取り)まど(窓)の ほしゆ・てんけん(保守・点検)をします。
- 1-4 かべ(壁)や てんじょう(天井)をあかるい(明る)いいろ(色)にとそう(塗装)します。

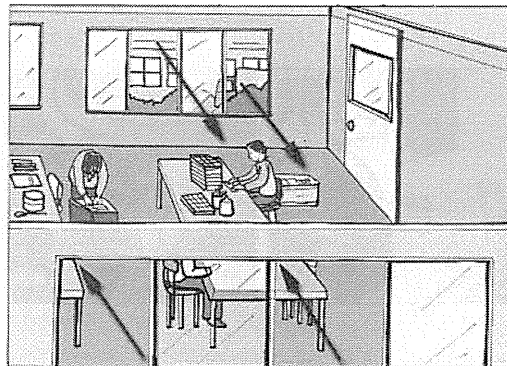
1-2 こうげん(光源)や さぎよういち(作業位置)をかえ(変)えたり、シールドをつかって(使)って、まぶしさをふせぎ(防)ぎます。



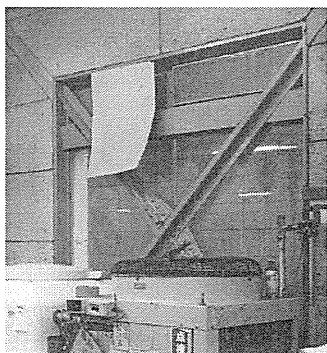
1-3 しょうめいきぐ(照明器具)とあかりとり(明り取り)まど(窓)のほしゆ・てんけん(保守・点検)をします。



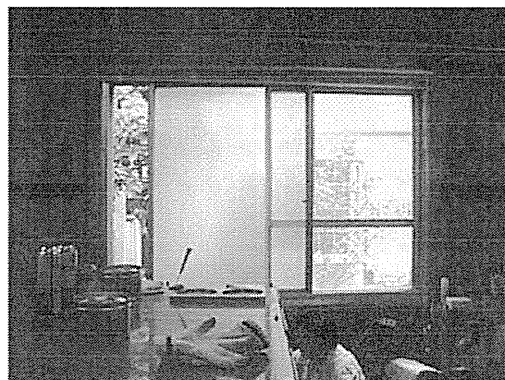
2-1 ひつよう(必要)におうじ(応じ)てまど(窓)をあけしめ(開け開め)し、しぜん(自然)のかぜ(風)のながれ(流れ)をつくり(作り)ます。



1-4 かべ(壁)やてんじょう(天井)をあかるい(明るい)いろ(色)にとそう(塗装)します。



2-1 ひつよう(必要)におうじ(応じ)てまど(窓)をあけしめ(開け開め)し、しぜん(自然)のかぜ(風)のながれ(流れ)をつくり(作り)ます。



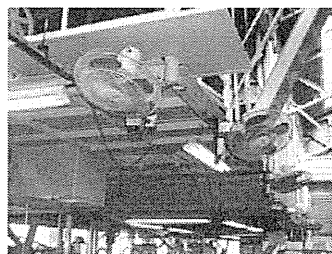
ルール2

あつあつ さむさむ さびさびやや さむさむいいときときにはには せんぷうせんぷうきき (扇風機) や スポットクスポットクーーララーーを、さむさむいい (寒い) ときときにはには ヒヒーータターーをを しょうしょう (使用) します。

□2-1 ひつよう(必要)におうじ(応じ)てまど(窓)をあけしめ(開け開め)し、しぜん(自然)のかぜ(風)のながれ(流れ)をつくり(作り)ます。

□2-2 あつ(暑い)ときときにはには せんぷうせんぷうきき (扇風機) や スポットクスポットクーーララーーを、さむさむいい (寒い) ときときにはには ヒヒーータターーをを しょうしょう (使用) します。

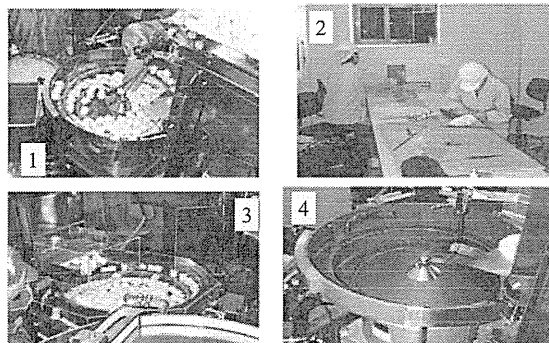
2-2 あつ(暑い)ときときにはには せんぷうせんぷうきき (扇風機) や スポットクスポットクーーララーーを、さむさむいい (寒い) ときときにはには ヒヒーータターーをを しょうしょう (使用) します。



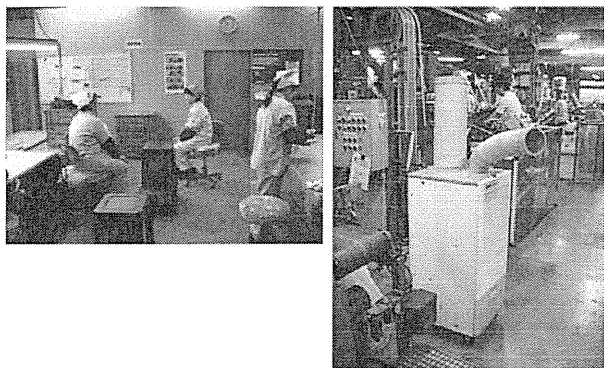
2-2 あつい(暑い)ときには せんぷうき(扇風機)や スポットクーラーを、さむい(寒い)ときには ヒーターをしよう(使用)します。



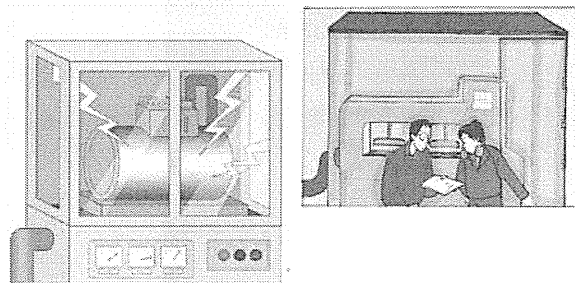
3-1 そうおん(騒音)が できる ところを かいりよう(改良)します。



2-2 あつい(暑い)ときには せんぷうき(扇風機)や スポットクーラーを、さむい(寒い)ときには ヒーターをしよう(使用)します。



3-2 そうおん(騒音)が できる きかい(機械)を かくり(隔離)するか かこいこみ(囲い込み)ます。

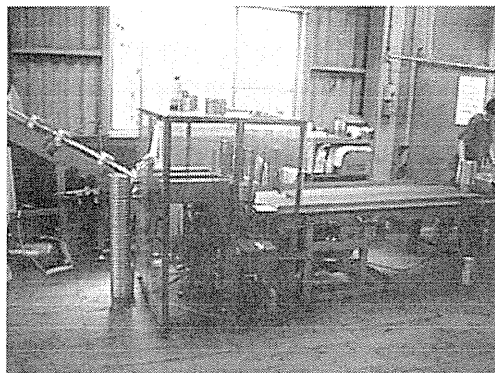


ルール3

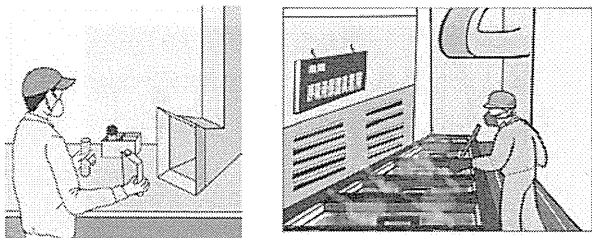
そうおん(騒音) みんな(みんな) さぎょうしゃ(作業員) まも(まも)ります。
騒音や粉じんから 作業者を守ります。

- 3-1 そうおん(騒音)が できる ところを かいりよう(改良)します。
- 3-2 そうおん(騒音)が できる きかい(機械)を かくり(隔離)するか かこいこみ(囲い込み)ます。
- 3-3 きよくしょ(局所排気装置)を せつち(設置)します。
- 3-4 ほごぐ(保護具)をつかわ(使わ)なければならぬ ばしょ(場所)を はつきり(示し)し、ただしく(正しく)しよう(使用)します。

3-2 そうおん(騒音)が できる きかい(機械)を かくり(隔離)するか かこいこみ(囲い込み)ます。



3-3 きょくしょはいきそうち(局所排気装置)をせっち(設置)します。

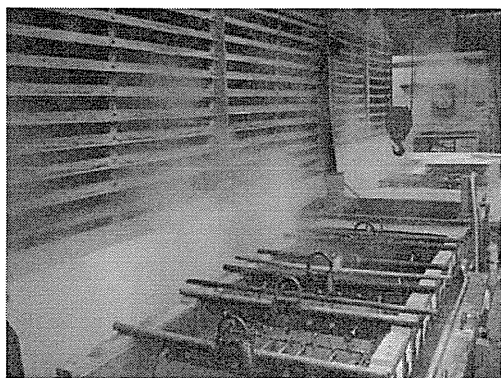


ルール4

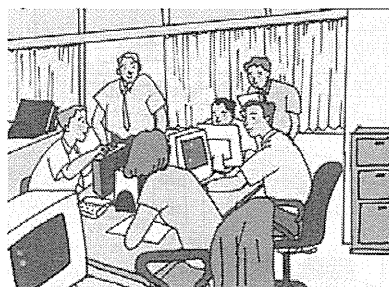
たす あ しょくば すす
助け合える職場づくりを進めます

- 4-1 しぎょうじ(始業時)などのたんじかん(短時間)をりょう(利用)してさぎょうしゃ(作業者)がさんか(参加)できるミーティングをていきてき(定期的)におこないます。
- 4-2 けいじばん(掲示板)やきょうゆう(共有)ファイルをつつよう(活用)しひつよう(必要)なじょうほう(情報)がぜんいん(全員)につたわる(伝わる)ようにします。
- 4-3 きゆうけいじかん(休憩時間)をとって、れんぞくさぎょう(連続作業)にしないようにします。

3-3 きょくしょはいきそうち(局所排気装置)をせっち(設置)します。



4-1 しぎょうじ(始業時)などのたんじかん(短時間)をりょう(利用)してさぎょうしゃ(作業者)がさんか(参加)できるミーティングをていきてき(定期的)におこないます。



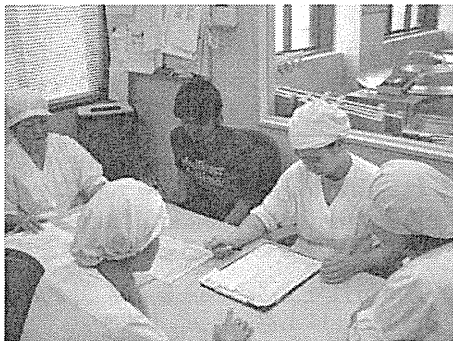
3-4 ほごぐ(保護具)をつかわ(使わ)なければならぬばしょ(場所)をはっきりとしめし(示)し、ただしく(正しく)しよう(使用)します。



4-1 しぎょうじ(始業時)などのたんじかん(短時間)をりょう(利用)してさぎょうしゃ(作業者)がさんか(参加)できるミーティングをていきてき(定期的)におこないます。



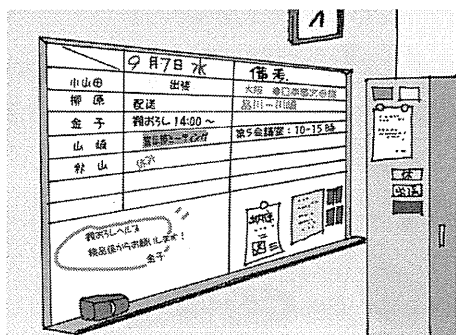
4-1 しぎょうじ(始業時)などの たんじかん(短時間)をりょう(利用)してさぎょうしゃ(作業着)がさんか(参加)できるミーティングをていきてき(定期的)におこないます。



4-2 けいじばん(掲示板)やきょうゆう(共有)ファイルをかつよう(活用)しひつよう(必要)なじょうほう(情報)がぜんいん(全員)につたわる(伝わる)ようにします。



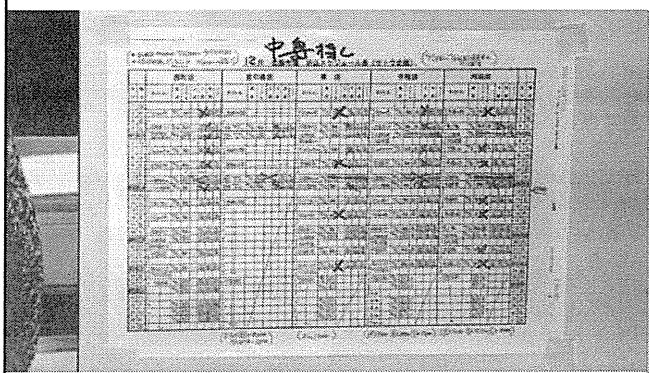
4-2 けいじばん(掲示板)やきょうゆう(共有)ファイルをかつよう(活用)しひつよう(必要)なじょうほう(情報)がぜんいん(全員)につたわる(伝わる)ようにします。



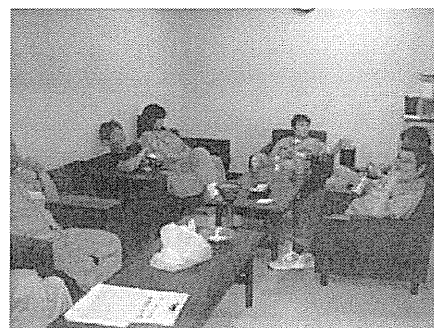
4-3 きゅうけいじかん(休憩時間)をとって、れんぞくさぎょう(連続作業)にしないようにします。



4-2 けいじばん(掲示板)やきょうゆう(共有)ファイルをかつよう(活用)しひつよう(必要)なじょうほう(情報)がぜんいん(全員)につたわる(伝わる)ようにします。



4-3 きゅうけいじかん(休憩時間)をとって、れんぞくさぎょう(連続作業)にしないようにします。



心と体に気持ちの良い職場づくり：4つのルール

1. よい(良い)しょうめい(照明)をつかい(使)います。
2. あつさ(熱さ)とさむさ(寒さ)から さぎょうしゃ(作業)をまもり(守)ります。
3. そうおん(騒音)や ふんじん(粉じん)から さぎょうしゃ(作業)をまもり(守)ります。
4. たすけあえる(助け合える)しよくば(職場)づくりをすすめ(進)めます。

INTRODUCCIÓN

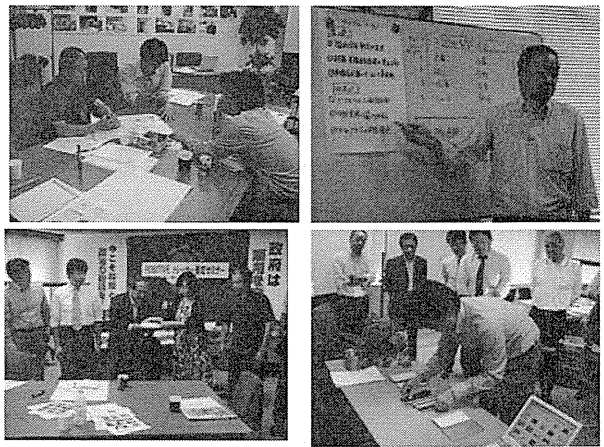
Capacitación sobre seguridad sanitaria para extranjeros que laboran en Japon

RECICLAJE DE VIDRIOS JW S.A. (Planta de Shinkiba)

INSITUTO DE CIENCIAS DEL TRABAJO
CENTRO DE SEGURIDAD SANITARIA LABORAL DE TOKYO

2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

1



2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

4

Propósitos de la capacitación

- Adquirir conocimientos y técnicas necesarias para desarrollar un ambiente laboral seguro y confortable.
- Encontrar los puntos buenos que actualmente tiene el ambiente laboral y pensar conjuntamente que se puede hacer para mejorarlo.
- Sugerir las ideas de mejora a la compañía y ponerlas en práctica.

2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

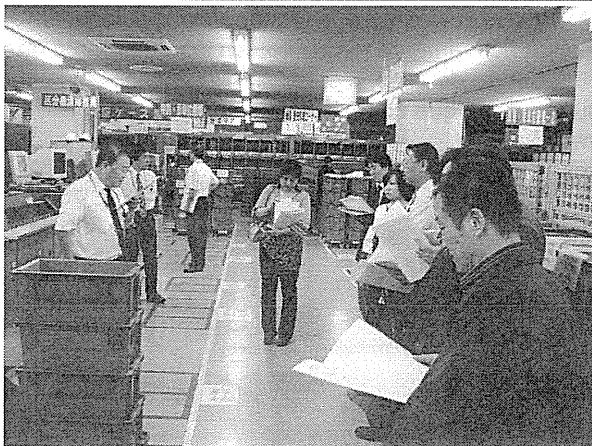
2

La características de esta capacitación son:

- Pensar en las mejoras que se pueden realizar de inmediato.
- Pensar basándose en la experiencia propia y en conjunto.
- Pensar primeramente en aquellas mejoras que se puede realizar sin invertir dinero.
- Pensar en conjunto.

2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

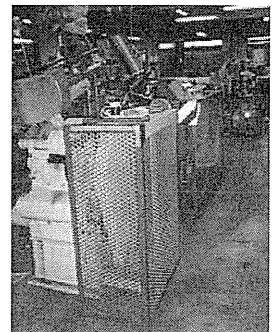
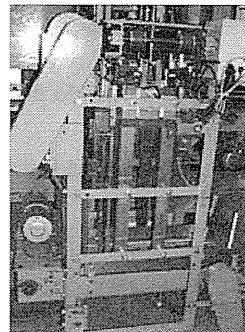
5



2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

3

3-1 Colocar cubiertas o dispositivos de seguridad en las maquinarias y no utilizar las manos para introducir o extraer objetos directamente de ellas.



2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

6

¿Por qué queremos que ustedes piensen?

- Porque ustedes son los primeros en saber que es lo que se debe de mejorar en sus áreas de trabajo.

2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

7

En el caso de que la mejora ya ha sido realizada por "Vidrios JW" marque "No" en el ítem "Sugerir esta mejora".

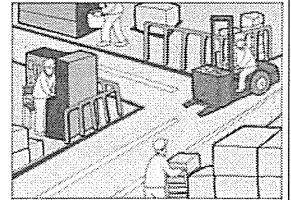
FORMAS DE TRANSPORTE Y ALMACENAMIENTO DE LOS OBJETOS

1. Asegurar corredores despejados y evidentes para facilitar el traslado.

Sugerir esta mejora

No Si Prioritario

Nota



2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

10

¿Cómo utilizar el formulario de verificación de actividad?

- El formulario contiene ejemplos concretos de buenas mejoras.
- Escoga usted las mejoras que piense que son necesarias.
- Escoga usted 3 objetivos de mejoras que se pueden obtener en forma conjunta.
- Pensar en grupo los métodos de mejoras.

2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

3

Si ud. piensa que es necesario hacer una mejora marque "Si". Además debe de escribir en que consiste la mejora en el recuadro "Notas".

FORMAS DE TRANSPORTE Y ALMACENAMIENTO DE LOS OBJETOS

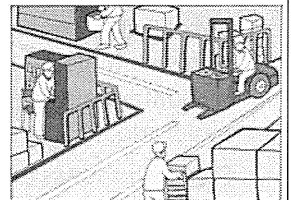
1. Asegurar corredores despejados y evidentes para facilitar el traslado.

Sugerir esta mejora

No Si Prioritario

Nota

Marking on the 4th floor



2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

11

Contenido de la lista de acciones a tomar:

- Tres puntos importantes para lograr las mejoras.
- Métodos de transporte y almacenamiento de objetos.
- Mejoras del ambiente de trabajo y seguridad de las maquinarias.
- Desarrollo de un ambiente laboral confortable físico y mentalmente.

2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

9

Una vez que termine el chequeo del formulario, revisar nuevamente los puntos en los que marcó en "Si". Dentro de ellos, marcar en "Prioritario" las sugerencias que considere que son de mayor importancia.

FORMAS DE TRANSPORTE Y ALMACENAMIENTO DE LOS OBJETOS

1. Asegurar corredores despejados y evidentes para facilitar el traslado.

Sugerir esta mejora

No Si Prioritario

Nota

Marking on the 4th floor



2011 JWガラス イントロダクション Rev1[ES]

12

¿Ha entendido?

2011 JW対ラス イントロダクション Rev2[ES]

19